



いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

あなたの家の瓦、緊結されていますか？

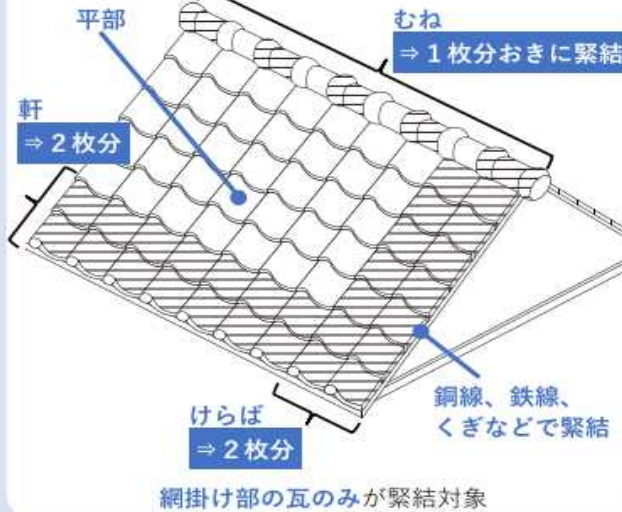
強風による被害を少なくするために、屋根の耐風性能を高めましょう

瓦が脱落



軒、けらば：端部から2枚までの瓦
むね：1枚おきの瓦

これまで



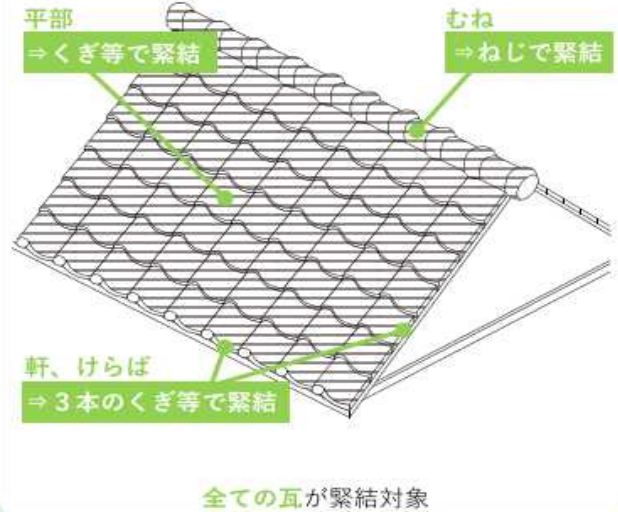
このような留付けの瓦屋根に
台風や地震で多くの被害が発生

無被害



軒、けらば、むね、平部：全ての瓦

令和4年
1月1日～



令和4年1月から、新築時には
上記の工法による留付けを義務化

- 近年、強い台風の上陸により、住宅の瓦が脱落するなどの大きな被害が発生しています。このような強風による被害を防ぐためには、瓦を屋根に緊結、つまり、しっかり留付けることが重要です
- 屋根瓦を緊結することで地震による被害を防ぐこともできます
- 新築の住宅に対しては、令和4年1月から瓦の留付け方法に関する基準が強化されます
- また、皆さんが現在お住まいの住宅の瓦屋根に強風対策を講じる際に活用できる補助制度が拡充される予定ですので、瓦屋根の強風対策に取り組みましょう